

文化交流館  
新刊図書・ビデオ  
案内

トラベリング・パンツ 全3巻(一般書)  
著:アン・ブラッシュェアーズ / 訳:大島双恵 / 刊:理論社



性格や趣味、通う学校も違わず、母親のお腹にいた頃からの仲良し女の子4人組。週末や長期休暇は必ずいっしょに過ごしてきたけれど、今年の夏休みは生まれて初めてばらばらに過ごすことに。夏休みの間、古着屋で買った1本のジーンズが4人の間を「旅して」まわる。誰がはいてもぴったりフィットする不思議なジーンズをめぐる、温かくも哀しい14つのラブストーリー。

夜回り先生・水谷修のメッセージ(ドキュメント・DVD)  
NHKソフトウェア



シンナー、覚せい剤などの薬物汚染から若者たちを救う活動を続け、年間300本以上も講演を行い、薬物の恐ろしさを訴えている元定時制高校教諭、水谷修氏。繁華街での深夜パトロールを行い、いつしか「夜回り先生」と呼ばれるようになった水谷氏の生き様を、講演会映像を中心にジャーナリスト江川紹子のインタビューを織り交ぜながら追う、NHK教育にて放送されたドキュメンタリー。(90分)

「池上彰のお父さんが読んで聞かせる楽しいおはなし」  
著:池上彰 / 刊:主婦の友社



あなたのお家では、毎日、忙しいお父さんと子どもがふれあう時間がどれだけありますか?著者の池上さんは、特に我が子と接する機会のない父親を意識してこの本を書いています。どう読んで聞かせたらいいか、また文章の所々に「対話マーク」を入れ、子どもとの対話をしては?などの提案やせりふの表情のマークも入っています。お話は「かさこじぞう」など4話です。今晚からぜひどうぞ。

「二重誘拐」映画 DVD  
20世紀フォックス ホームエンターテイメントジャパン



ウエインとアイリーンはアメリカンドリームを絵に描いたような生活を送っていた。2人の子供とビジネスの成功という幸福...しかしウエインが「平凡な男」アールに誘拐されたことで、その世界は一変する。やがて妻に送りつけられた1通の郵便物...。身代金が要求され、FBIまでが捜査にあたる。しかし救出までに残された時間はあと僅かとなっていった。(95分)

お知らせ  
貸出期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう。(夜間返却窓口もご利用ください。)

これは、東川を拠点とする企業として、支え育ててくれたまちや住民に対して何か恩返しをしていきたいという会の願いから始まった事業で、昨年の学校施設修繕に続くものです。羽衣園は、平成14年の旭川福祉事業会への移管の前に改修工事が行われましたが、昭和57年に建築された建物のためところどころ修繕が必要となっており、今回は劣化した目地や入浴施設などの整備が行われました。会では今後もこのような活動を続けていきたいと話されました。



町内建設業者から小さなボランティアの提供  
11月13日、町内建設業者でつくる小岩組共栄会(石澤正義会長)のボランティアにより、特別養護老人ホーム東川町羽衣園の修繕が行われました。

まちが通信

今年も残り1カ月。よいお年を過ごしてください。  
今年も残り1カ月。よいお年を過ごしてください。

今年のは道の駅になったこともあり、毎日がバタバタとせわしく、いろいろな点で不手際があったかもしれませんが皆様のご理解によりなんとか乗りきることができ本当に感謝しております。

今回の改装により商品も少し増えましたが、これからも東川町の地場産品を中心に、もっと充実させる予定ですでお楽しみに!!  
なお、シャッターの移設により今まで閉館後に開放していたスペースが多少狭くなりましたがご了承ください。

日頃から道草館をご利用されている町民の方々にはたいへんご迷惑をおかけしましたが、11月から始まった工事もようやく終わり、売店もリニューアルオープンいたしました。

お誕生

広報等の配布にご協力いただきありがとうございます。広報の配布には各行政区役員等の皆さんの特段のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。お手数をおかけしますが、今後も引き続き速やかな配布をお願いします。なお、配布に当たっては次の事項にご留意ください。(1)新しく転入された世帯や町内会に加入されていない世帯にも、併せて配布をお願いします。(2)毎月の広報の必要部数に増減があった場合はお手数ですが企画総務課広報広聴係までご連絡ください。

お誕生	10月16日~11月15日(敬称略)
生まれた子	父 母 行政区
池端 美羽	大 涼 子 西 区
小倉 愛玲	幸 理 恵 南 町 2 丁目
行天 佐美	淳 也 真 奈 美 西 町 2 丁目
田中 惇生	智 紀 恵 西 区
庄内 結夢	信 明 和 代 西 区
おくやみ	亡き人 届出人 行政区
米陀 浅治	80 米陀 賢治 11 区
土永 マチ	87 土永 一守 5 南 区
若林 清義	73 若林 美代子 上 岐 登 牛
「ご結婚」	
濱邊 嘉一	西 町 2 丁目
深田 有美子	
小野 博史	13 南 区
澤田 幸	

大雪山の素顔

だいせつざんのすがお

このコーナーでは、山岳ガイド、旭岳ビジターセンター、自然解説員など旭岳で活躍する人々をリレーして、季節とともに変化する旭岳の旬のお便りをお届けします。

高山植物、紅葉、雪、動物など「自然の大博物館」と言われる大雪山の素顔が見えてくることでしょう。



結晶の中へゆこう

「シュツ、シュツ、シュツ、シュツ...」

...待ち焦がれた雪が降った。

暗い部屋で目を覚ました僕は、ガラスの向こうがいつもと違う明るさであることに気づく。

そっと外を覗いてみる。

突然、細胞という細胞すべてに、血液が勢いよく流れ始めた。ベッドから飛び起き、押入れの中から慌ててスキーを取り出す。

この瞬間(とき)の気分がたまらない。

どきどきしながら道具達をザックに詰めこみ、忘れ物が無いかあたりをぐるぐる見回す。

急に起された愛車はゴロンゴロンと機嫌が悪い。

「悪く思うなよ、今日は一年に一度のそういう日なんだ。」

そう言いながらハンドルをまわし、アクセルを踏み込んだ。

バックミラー越しの雪煙に微笑み、近づいてくる真っ白な山を見据える。

さあ、いよいよ来たぞ。

山で働く仲間たちと挨拶をかわすが、突然のドカ雪で大変そうだ。

それを尻目に、僕は相棒のテレマークスキーにシールを貼り付け、

まだ見た目にも滑れそうに無い藪の雪山へ歩き出す。

「シュツ、シュツ、シュツ、シュツ...」

こすれあう結晶の音がする。

「シュツ、シュツ、シュツ、シュツ...」

小気味良いリズムで歩を進める。

少しだけ開けた斜面を見つけて早速滑り出す。

とてもじゃないが滑れたもんじゃない。

でも、しあわせなんだ。一年に一度のこの日が。

文：旭岳パークレンジャー/バックカントリーガイドツアークラブ~クウェー~ 山本 行秀

短歌

限りある命の先をみつめつつ訃報あいつくかなを生きぬる  
あなあやし花の芯より花より放つ香は自尊を示す真夜の白百合  
紅葉なす柱状節理の岩壁に五感ひしひし癒されてる  
赤とんぼ小春日和をうれしげに飛び交ふ様をあきすにながむ  
「いただきます」小き聲合はす豊稔素直に育てと願ひて居りぬ  
吾が人生振り返り見て今があるよく乗り越えしと天と語りつ  
楚々として真白きドレスで舞ひながら季節を知らず雷虫の群れ  
神無月月ままと輝きて日和続けりさわかかりき  
紅葉の樹々の間を枯葉舞ふそを追ひかけて温泉に集ふ  
緊く糸強くなれば生きられず尾をかむ蜻蛉ひく過ぎりて  
秋草の乱れし道の辺踏みしだく靴底にいつしか溜まる草の美  
独逸より帰りに孫たたいまと言ひて時差ほけまたならぬと  
へんげの言訳けはかりの夢さめて背すじをばしこすすにある  
秋の陽を恋ふるかとんほ数多し石塔にベタとつきて離れすにいる

俳句  
団欒は卓袱台かこみて冬ぬくし  
行き交わす旅人のこと落葉かな  
身構えて間を透かせば朴落ち葉  
便箋にはさまれ二・三 木の葉髪  
起きぬけの来客ありて木の葉髪  
木の葉髪出生率の下げ止まぬ  
燃ゆる彩のこして捨つる木の葉髪  
ほろほろと酔いて戻りぬ木の葉髪  
木の葉髪老いて深ければ古里恋し  
節榎し手櫛に残る木の葉髪  
木の葉髪皓皓風化の現かな  
生きざまは皆つつくしき木の葉髪

「木の葉髪」色を失ってはらはらと散る木の葉のこと

尾池	井山	笹田	中田	宮坂	清水	矢沢	嶋崎	岡澤	松倉	岩田	永江	瓜生	那須
真沙子	一文	富士子	治子	敬子	チヨ	ますえ	ミエ	チズ子	和子	ふじえ	栄子	昭枝	喜美
宮坂	青野	小川	石川	杉山	秋山	杉山	山口	徳光	石澤	松山	澤田	久美子	
紫雲	花露	葉工	雪	深	雪	山	山	山	山	山	山	山	山